



5月度の
の御書

「種種御振舞御書」

意味
日蓮によって日本国の存亡は決まる。たとえば、家に柱がなければ家は保たれず、人に魂がなければ死人であることと同じ道理である。日蓮は日本の人の魂である

御文
日蓮によりて日本国の有無はあるべし、譬へば宅に柱なければ・たまたず人に魂なければ死人なり、日蓮は日本の人の魂なり
(御書919ページ)

尊敬できる人を見つけよう！

やあ！ ボクはライオン博士のキング君。
5月5日は「創価学会後継者の日」。未来部が主役の、学会の記念日だよ。みんな、おめでとう！

さあ、今月も、いっしょに楽しく学んでいこう！

支えとなるもの——

みんなが住んでいる「お家」って、どうしてたおれないか知ってるかな？ それは、ある「物」に支えられているからなんだ。さて、何でしょう～？

正解は、「柱」でした！ 柱は自立たないけど、家の全体を支えている、大切なものなんだよ。

人間にも、同じように「柱」の人、つまり、周りのみんなを「支えている人、がいるんだ。

今回は、日蓮大聖人の行動を通して学んでいこう！

人々の幸せのため——

日蓮大聖人は、日本中、世界中の人々に幸せになってもらいたいと願って、「南無妙法蓮華経」のお題目をひろめる戦いをされた。

それを見て、悪口を言ったり、命をねらう人もいたけど、大聖人は決して負けなかったんだ。

御文では、正しい仏法をひろめている大聖人こそ、日本のすべての人々を支える「柱」だと教えられているよ。

そして今、大聖人の戦いを受けついで、仏法をひろめ、人々の幸せのために行動しているのが、池田先生であり、みんなのお父さんやお母さん、そして世界中の創価家族だよ。

創価家族はみんな、それぞれの地域で、なくてはならない「柱」として活やくしているんだ！

実は、みんなの身近にも、周りを支える「柱」となっている人はたくさんいるよ。

たとえば、かげでもくもくと、そうじをがんばる人。笑顔でみんなを元気にする人。こまっている人に気付いて声をかける人……。

こういう「すばらしいな、と思える人を見つけ、お手本にしてみてね！ そうすれば、自分も立派に成長していけるんだよ！

池田先生は少年少女部の人々に語られているよ。

「みなさんも、どうか、尊敬できる人を持ってください。まねしたくなるような人を見つけてください。そして、たくさん学んで、自分も勇気の一步を踏み出してください」

さあ、尊敬する人から学んで、日々、大成長していこう～！